廃棄削減と堆肥化により健やかなハワイへ

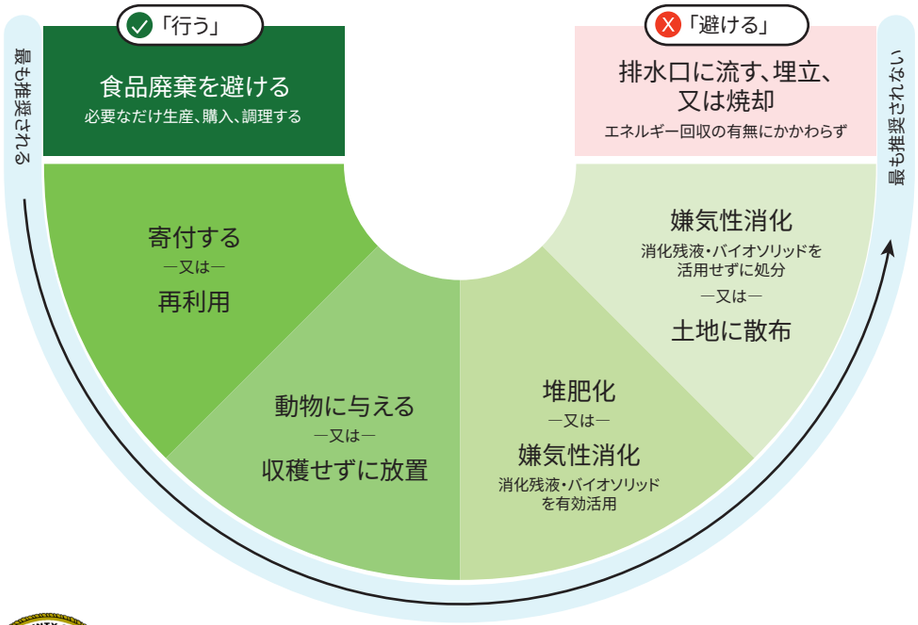
オアフ島の家庭からは年間6万トン以上の生ゴミが排出されています!

あなたにできることは?

「マラマ・アイナ（大地を大切にすること）」はあなたから始まります!
ご家庭での食品廃棄を減らしましょう。

米国環境保護庁（EPA）は、食品廃棄による環境への影響を軽減するための推奨策を示す「食品廃棄物削減指標」を作成しました。

EPA | 食品廃棄物スケール
食品廃棄による環境への影響を軽減する方法



変化をもたらすためのヒント

- そもそも食品を無駄にしないようにしましょう!
- 食事の計画を立て、必要な分だけ買うための買い物リストを作成しましょう。
- 食べ物は冷蔵・冷凍保存しましょう。
- 残った食材を美味しい新しい料理に変える工夫をしましょう。

ホノルル市は、緑色の堆肥用カートに「生ゴミも入れる」パイロット事業「G.R.O.W.（グリーン・リサイクリング・オーガニック・ウェイスト）」の試験的に開始します。この案内状を受け取った方、およびワイパフ、ナナクリ、ハワイカイ、ミリラニ、カイルア、カリヒの地域にお住まいの方は、2026年4月1日からグリーンコンポストカートに生ゴミや食品廃棄物を入れ始めることができます! 将来的には、市はこの堆肥自動化プログラムを島全体に拡大する予定です。

CITY AND COUNTY OF HONOLULU STATE OF HAWAII
ENV Community. Commitment. Continuity.
honolulu.gov/opala
G.R.O.W. GREEN RECYCLING ORGANIC WASTE

G.R.O.W. プログラム - グリーン・リサイクリング・オーガニック・ウェイスト
ホノルル市
環境サービス局 廃棄物課

廃棄物削減、そしてより健やかなハワイへ

食品の浪費＝資源の浪費

埋め立て地に送られる生ゴミは貴重なスペースを占有するだけでなく、分解される際にメタンガスを放出します。メタンガスは気候変動の一因となる有害な温室効果ガスです。堆肥化することで、食品廃棄物を埋め立て地から転用し、温室効果ガスの排出を削減するとともに、廃棄された生ゴミをハワイの土地を健全に保つために、より多くの植物を育てることを可能にする貴重な土壌改良材に変えることができます。

Mālama ʻāina
大地を大切に。
環境を守りましょう。

Kūleana
責任。
生ゴミが埋め立て地に送られるのを防ぎましょう。

Pono
調和とバランス。
生ゴミを栄養豊富な堆肥に変え、より多くの植物や果物、野菜を育てましょう。

Laulima
助け合い協力する。
地域社会の取り組みに参加しましょう。力を合わせれば、変化を起こせます。

生ゴミも入れてください

回収の簡単な手順

1

キッチン用保存容器を、キッチンの使いやすい場所に置いてください。

2

生ゴミも入れてください！　すべての生ゴミや皿に残った食べかすをキッチン用保存容器に入れてください。液体は入れないように注意してください。

3

キッチン用保存容器の中身を、有機廃棄物と一緒にグリーンコンポストカートに入れてください。グリーンコンポストカートは、隔週の回収日に外に出してください。

生ゴミ・食品廃棄物

- 果物
- 野菜
- 乳製品: 常温で固形または半固形の物（チーズやヨーグルトなど）
- パンおよび焼き菓子
- パスタ、米、穀物、シリアル
- 豆類、ナッツ類、種子類
- 肉、魚介類、鶏肉、骨（魚や鶏の骨など）
- 卵の殻、ナッツの殻、魚介類の殻
- 残り物や腐った食品
- 食卓の残飯や皿に残った食べかす
- コーヒーかすや茶葉・茶殻

サポートが必要の方は:

1. オンライン: honolulu.gov/env/grow
2. ホットライン: (808) 768-3200
3. メール: opala@honolulu.gov

SNSでフォローしてください!

@HNL.ENV　@HNL.ENV1　@HNL_ENV

ウェブサイトをご覧ください!